

株主通信 第48期

第2四半期のご報告 2020年4月1日 - 2020年9月30日

CONTENTS

- 01 トップメッセージ
- 05 Focus!
- 07 製品・技術紹介
- 08 News@Nidec
- 09 株主優待
- 10 2020年度 第2四半期(上半期) 連結決算ハイライト
- 11 事業概要
- 13 主な連結財務指標
- 14 株式・社債情報、会社概要



製品紹介

UFF (UltraFlo FDB)

限界サイズを追求した超薄型・超小型のファンモータです。主にノートブックパソコンに搭載されており、ファンがパソコン内部の熱を冷まします。昨今、テレワークが増加したことにより、UFFの需要も拡大しています。

日本電産株式会社

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 (その他必要がある場合は、あらかじめ公告します)
単元株式数	100株
公告方法	当社のホームページに掲載します。 https://www.nidec.com/jp/ ただし、やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(URL)	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

〈注意事項〉 本株主通信には、将来に関する見通し、期待、判断、計画あるいは戦略が含まれています。この将来予測に基づく記載は、為替変動、製品に対する需要変動、各種モータの開発・生産能力、関係会社の業績およびその他のリスクや不確定要素を含みます。本株主通信に含まれる全ての将来的予測に基づく記載は、株主通信作成時点で入手可能な情報に基づいており、私達は、このような将来予測に基づく記載を更新する義務を負いません。また、この記載は、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、私達の現在の期待とは、実体的に異なる場合があります。このような違いには、多数の要素が原因となり得ます。

株式に関する住所変更、単元未満株式の買取等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更、単元未満株式の買取等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の電話照会先にご連絡ください。

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

株主総会招集ご通知の電子化について

次回の定時株主総会(2021年6月開催予定)における招集ご通知について電子メールでのお受け取りを希望される場合には、以下URLへアクセスのうえ「株主総会招集ご通知の電子化に関するご案内」にて詳細をご確認ください。
<https://www.nidec.com/jp/ir/event/meeting/>



表紙は私達の暮らしの中で当社製品が使われていることを表現しています。掲載している製品は、UFFです。

Nidec ロゴは、日本電産㈱の日本国、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
All for dreams ロゴは、日本電産㈱の日本国、米国およびその他の国における登録商標または商標です。



代表取締役会長(最高経営責任者)

永年重信

上期業績が好転

上半期の業績は前年同期比で増収増益となりました。上半期の業績が当初の想定を上回ったことを受けて、通期の業績予想を上方修正しています。第2四半期に入り売上高が回復したことに加えて、収益面は当社独自のプロジェクトであるWPR[※]活動が奏功したことによって大きく改善しました。

中長期的な視野において当社製品への需要はますます高まると考えています。特に電気自動車向けのモータには大きな需要が期待できます。欧州を始めとした世界各国の環境規制の強化を受けて、電気自動車の需要拡大が大きく見込まれるからです。当社の電気自動車用駆動システム(E-Axle)は、すでに計6車種に採用されており、電気自動車駆動用モータ市場において当社は一定の地位を確立しつつあります。

また、5G通信が導入されたことによって大容量データを高速で取り扱う時代になりました。これらのデータを処理する際、スマートフォンなどの機器内では大量の熱が発生します。この熱を外に逃がすための冷却装置の需要が高まっています。2018年11月に当社グループに入った台湾のCCI社^{※※}は、放熱や冷却といった熱処理技術、並びに多くの製品ラインアップを取り揃えた会社です。この他にもロボット化、家電の省電力化、物流革命などの分野において当社製品の需要拡大が見込まれます。

当社は2030年度に売上高10兆円達成という目標を掲げています。高い目標ではありますが、当社は夢を形にする企業です。世界No.1企業を目指して必ず成長していきます。関社長と共に、10兆円企業へと当社の経営を導いていきます。

※詳しくはP.5-6をご参照ください。
※※ Chaun-Choung Technology Corp.の略称。



ツートップ体制が 本格始動

過去2年間、集団指導體制による経営を行ってきました。複数の経営陣で十分な議論を行って意思決定をする点は良かったのですが、決定に時間がかかったことが問題でした。米中貿易戦争やコロナ禍といった難局では、スピード重視の経営が求められます。そこで集団指導體制からトップダウンによる経営体制へと戻すことにしました。

会長の私が精密小型モータ分野とグループ子会社、M & A戦略の3つの領域を指揮し、社長の関が今後の成長分野である車載用と家電・商業・産業用の2つの領域を統括します。このように、私と関のツートップによる経営指導體制のもと、日本電産本来のスピードを発揮した経営を行っていきます。

代表取締役会長(最高経営責任者)

永守重信

売上高10兆円企業を 目指す

2030年度に売上高10兆円を成し遂げるといふ永守会長の夢に共感して日本電産に入社しました。今後は車載分野における大きな需要伸長に期待できます。これまで自動車業界に関わってきた経験を生かし、夢を実現すべく尽力していきます。コロナ禍が来る以前、世界中に点在する日本電産グループの生産事業所に自ら足を運ぶことで現場・現物を学びました。また同時に多くの改善すべき点も見つけました。現場・現物を知り、現場で働く多くの従業員との意思疎通が成り立ってこそ、スピードを伴った正しい判断を下すことができます。引き続き永守会長と力をあわせ、10兆円企業を目指していきます。



代表取締役社長執行役員
(最高執行責任者)

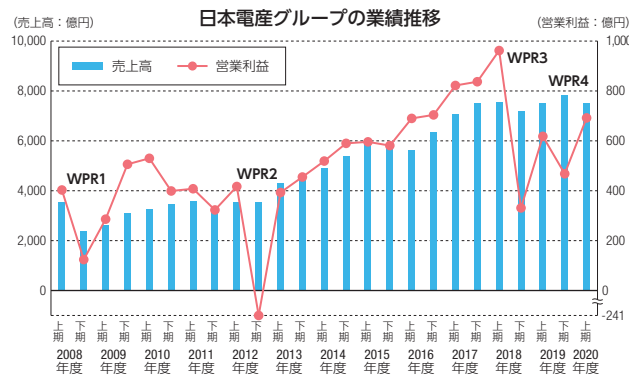
関 潤

専務執行役員
最高業績管理責任者
佐藤 明

新型コロナウイルスの感染拡大は世界経済に大きな影響をもたらしています。当社はこれまでも様々な危機に直面しましたが、WPR*プロジェクトを通じてピンチをチャンスに変えてきました。業績回復の鍵を握るWPRとは一体どのようなプロジェクトなのか聞いてみました。

Q1 WPRプロジェクトとは?

外部環境の悪化をテコに思い切った経営体制の強化や収益構造改革を成し遂げる当社独自の取り組みです。初回のWPR1は2008年のリーマンショック時に導入し、翌年には過去最高益を導きました。直近では2018年の米中貿易戦争によるWPR3があり、今回のWPR4は新型コロナウイルスの世界的感染拡大による混乱を契機に発動しました。



Q2 今回の特徴は?

コロナ禍におけるプロジェクト推進であり、慎重を期した対応が求められます。在宅勤務や時差出勤を活用し、全従業員が危機感をもって困難な局面に立ち向かっています。景気減速による売上高減少というピンチを乗り越え、たとえ売上高が半減しても必ず営業黒字を確保できるように、徹底した経営体制の見直しやコスト構造の変革に取り組んでいます。



リモートワークの様子

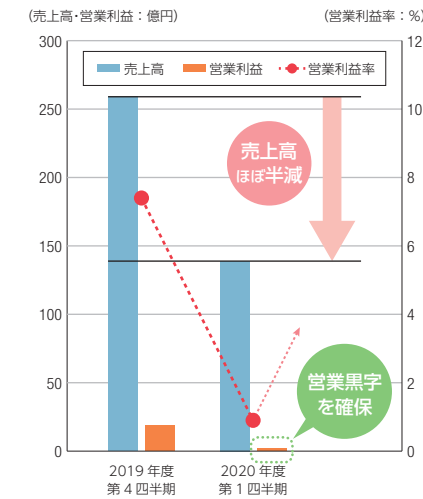
Q3 具体的には?

一例として費用の大部分を占める原材料費では、グローバル・サプライチェーンの見直しを行っています。また、生産事業所の統合なども状況に応じて実施しています。WPRプロジェクトは過去の事例によるノウハウの蓄積が豊富にあります。それらを上手く活用することで効率良く進んでいます。

Q4 コロナ禍による売上高減少というお話がありました。

特に車載事業での落ち込みが顕著でした。昨年度、当社グループに入った日本電産モビリティ(旧・オムロンオートモーティブエレクトロニクス株式会社)の事例が典型的です。同社は2020年度第1四半期の売上高が直前四半期比ほぼ半減となりましたが、WPR4プロジェクトによって営業黒字を確保**することができました。WPRのノウハウをグループ間で共有し、リーダーと従業員が一丸となって取り組んだ結果、迅速に成果を出すことができました。

日本電産モビリティの四半期業績比較



Q5 今後の展開は?

引き続き引き締めてプロジェクトの遂行を図ると共に、コロナ後の世界を見据えた新しい需要にもしっかりと応えていきます。引き合いが活発な巣ごもり関連の需要に注力し攻めの姿勢で臨みます。今回の危機も経営体制を一層強化していくチャンスと捉え、WPR4プロジェクトを強力に推進します。

※ [WPR] とは利益率増を意味する「ダブル・プロフィット・レシオ」の略称で、具体的には、ピーク時の売上高に対して売上高が50%となっても完全黒字化達成、売上高75%レベルでピーク時と同じ営業利益率を達成し、売上高100%に回復時に営業利益率が2倍になることを目指します。
※ 2020年度第1四半期末時点の実績です。



新型コロナウイルスの感染拡大によって私たちの生活様式が変わってきています。外出を控え家の中で過ごす時間が増えました。このような巣ごもり需要を受け、当社製品が活躍する機会が広がっています。今回は巣ごもりによって需要が高まっている身の回りの当社製品についてご紹介します。

巣ごもり需要に 当社製品が応える！



UFF (UltraFlo FDB)

超薄型、超小型、静音化を追求した パソコン用ファン

テレワークが増え、薄くて軽いノートブックパソコンが使われる機会が増えました。パソコンには内部の熱を冷やすためにファンが搭載されていますが、薄型のパソコンには薄いファンが求められます。超薄型のノートブックパソコンに使われる当社のファンモーター「UFF」には、創業初期から手掛けてきたHDD用モーターで培った技術が応用されています。この技術によりファンモーターの超薄型化、超小型化だけでなく静音化も実現しています。

空気清浄機にも、当社のブラシレス DCモーターが大活躍

象印マホービンが2020年から販売している空気清浄機に、当社と共同開発した二重反転プロペラファンが搭載され、駆動モーターには当社のブラシレスDCモーターが採用されています。ブラシレスDCモーターの特徴は、省エネ、小型であることに加えて、きめ細かな速度制御ができることです。冷蔵庫やエアコンといった高効率・長寿命・高速回転が求められる製品にもブラシレスDCモーターは使われています。



二重反転プロペラファン



ブラシレスDCモーター



空気清浄機 PU-AA50

News 1

第47期定時株主総会を開催！



本社ANEXグローバル研修センター

2020年6月、本社ANEXグローバル研修センターにて第47期定時株主総会を行いました。コロナ禍のなか、株主様や社員の安全第一を前提に、運営時間の短縮や規模の縮小、受付時の検温、座席間隔の確保など感染症対策を講じての開催となりました。監査等委員会設置会社への移行や、4月に社長に就任した関潤の代表取締役社長執行役員就任など計7議案を決議しました。トップダウン経営への回帰により経営スピードをさらに高め、2030年度の売上高10兆円に向けた成長戦略を加速します。



本社ANEXグローバル研修センター内会場のMIYAKOホール

News 2

当社グループエンジニアが 新型コロナウイルス感染防護具で医療現場を支援！



感染防護具を設計した
Joshua Biro氏

2020年4月、当社海外拠点の1つである日本電産モーター（米国・セントルイス市）の社員、Joshua Biro氏は、コロナ禍のなか地元病院で防護具が不足している状況を知り、医療従事者を支援するためのボランティア活動を行いました。彼は機械系エンジニアとしての職能を生かしてプラスチック製フェイスシールドを設計し、ボランティア仲間と共に1,000個以上の防護具を制作しました。完成したフェイスシールドは地元病院に寄贈され、医療従事者への支援につながりました。



寄贈先の医療従事者の方々

株主優待に関するお知らせ

株主の皆さまに於かれましては、弊社及びグループ会社を日頃より応援いただき、誠にありがとうございます。

2020年3月6日付のリリースの通り、株主の皆さまへの感謝と共に、中長期にわたり継続して株式保有いただき当社グループの事業に対する理解を深めていただくための株主優待制度の拡充をしておりますが、本件につき下記2点お知らせいたします。

1 2020年3月優待：豪華“オルゴール”抽選贈呈（応募終了）結果について

抽選結果は当選された方への当選通知をもって代えさせていただきます。

対象 長期保有株主様（株式保有期間3年以上且つ単元株以上）

応募総数 約2,800名



株式保有期間	優待内容	当選人数
10年以上※	④7万5千円相当の50弁オルフェウス-イタリア象嵌BOX	抽選で10名様
3年以上	⑥5千円相当のオルゴール（3種類の中から1つご選択）	抽選で100名様

※10年以上保有の株主様は、上記④か⑥のいずれか選択が可能です。オルフェウス当選者は希望曲目にて個別制作いたしました。

大変多くの株主様にご応募いただき、厳正なる抽選の結果、当選された110名様にはご通知すると共に、既に商品をお届けしております。なお、本企画は来年も予定しており、その際には奮ってのご応募をお待ちしております！



④株式保有期間10年以上※



⑥株式保有期間3年以上



2 2020年9月優待：国内事業所見学会【実施見送りのご案内】

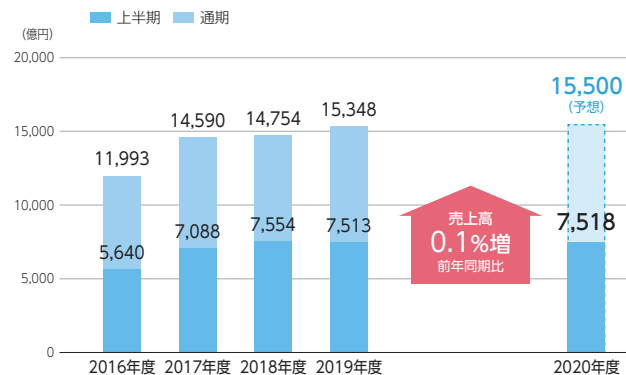
株式保有期間10年以上且つ単元株以上の株主様を対象に、株主優待として来年2021年6月実施に向けて企画しておりました「国内事業所見学会」につき、この度、誠に残念ながら“実施見送り（中止）”を決定いたしましたことをお知らせいたします。

緊急事態宣言は行われていないものの、茲許コロナ感染（無症状を含む）も報道で目にしており、コロナリスクの

存在は当分の間変わらず“収束・終息”の兆しが見えない状況です。そのため弊社としましては、他県を跨ぎ移動を伴う3密イベントに該当する見学会を積極的に開催することは感染拡大を引き起こす可能性もあることから、実施見送りの判断に至りました。なお、2021年9月優待（国内事業所見学会）については、コロナ状況を鑑み改めて検討する予定でございます。

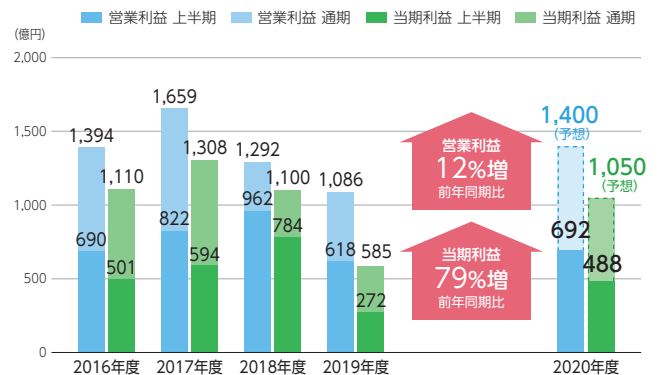
2020年度 第2四半期（上半期）連結決算ハイライト

売上高の推移



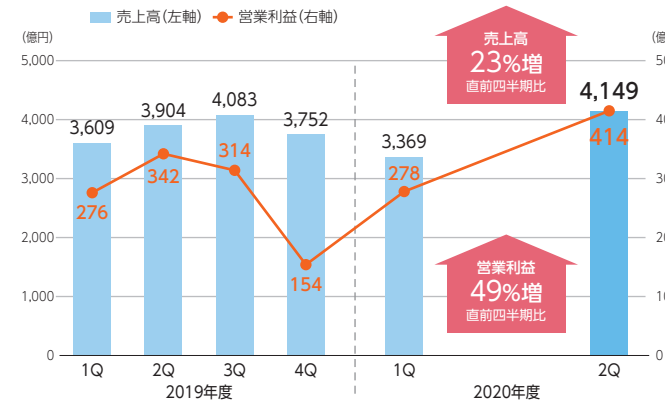
2020年度上半期の売上高は前年同期比0.1%増収の7,518億円となりました。「精密小型モータ」、「家電・商業・産業用」製品グループでは増収、「車載」、「機器装置」、「電子・光学部品」製品グループでは減収となりました。

営業利益と当期利益の推移



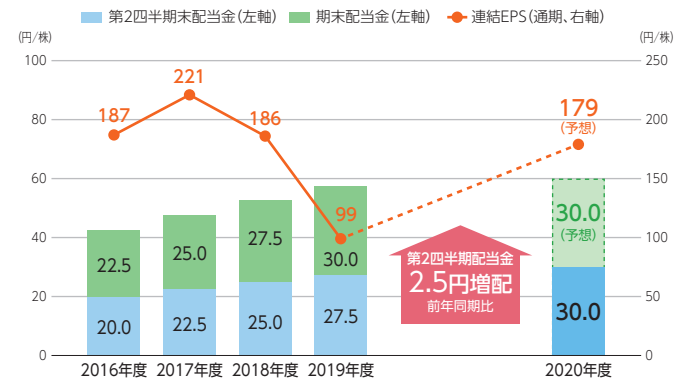
2020年度上半期の営業利益は前年同期比12%増益の692億円、当期利益は同79%増益の488億円でした。WPR4プロジェクトによる徹底した原価改善及び固定費の適正化などが増益の要因です。

四半期業績の推移



2020年度第2四半期の売上高は直前四半期比23%増収の4,149億円となり、四半期ベースで過去最高を更新しました。営業利益は直前四半期比49%増益の414億円となりました。

1株当たり当期利益 (EPS) と1株当たり配当金の推移

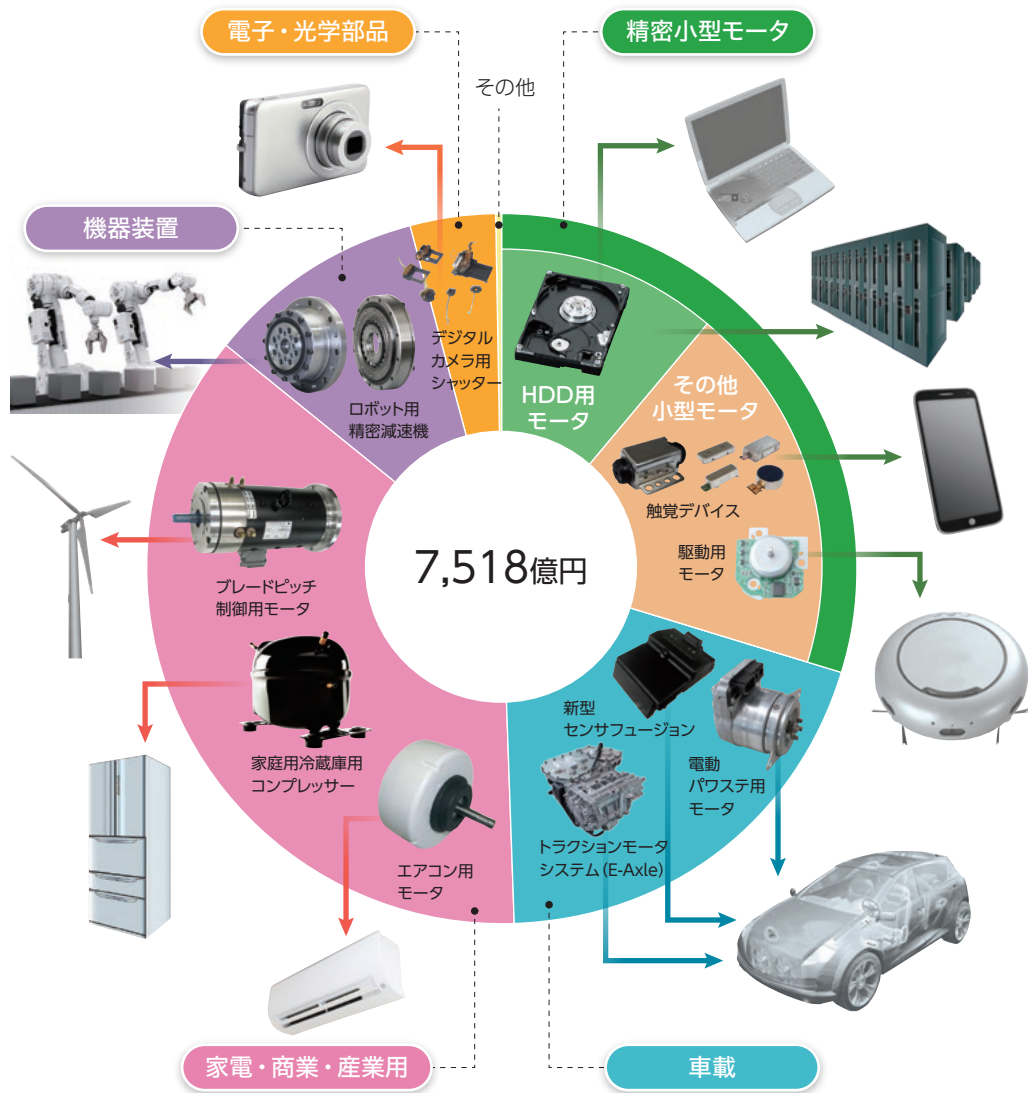


2020年度上半期のEPSは前年同期比80%増の83円となりました。上半期末（中間）配当金は前年同期比2.5円増配の30円です。期末配当金は期初に予定していた通り30円とし2020年度の年間配当金は60円を予定しています。

※2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っており、2016年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して「1株当たり当期利益」及び「1株当たり配当金」を算定しております。

事業概要

〈製品別売上高構成-2020年度第2四半期(上半期)〉



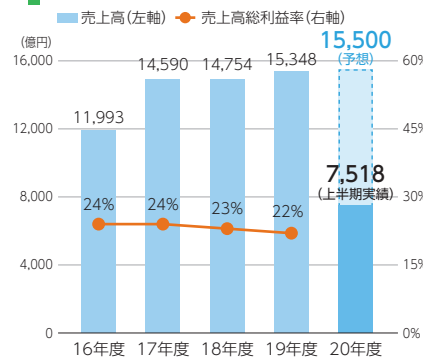
〈製品グループ別業績〉

製品グループ	売上高構成比	売上高 (2019H1)	売上高 (2020H1)	営業利益 (2019H1)	営業利益 (2020H1)	売上高変化	営業利益変化
精密小型モータ	30%	2,198	2,235	250	331	2%増収	33%増益
車載	20%	1,508	1,491	136	44	1%減収	68%減益
家電・商業・産業用	36%	2,706	2,733	186	220	1%増収	18%増益
機器装置	10%	770	747	112	123	3%減収	10%増益
電子・光学部品	4%	308	296	24	33	4%減収	39%増益

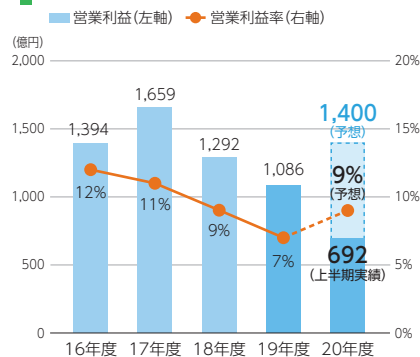
製品グループ	主要な業績要因
精密小型モータ	<ul style="list-style-type: none"> パソコンやデータセンターで使われるHDD用モータは世界トップシェアを誇ります。 その他小型モータにはスマホ・携帯電話に使われる触覚デバイスに加え、OA機器用モータやCD・DVD用モータ、ファンモータを含む熱処理用部品などがあります。
車載	<ul style="list-style-type: none"> 車載では、世界トップシェアである電動パワステ用モータに加え、ブレーキ用モータ、トラクション用モータ、そしてポンプや先進運転支援システム(ADAS)向けセンサなどがあります。
家電・商業・産業用	<ul style="list-style-type: none"> 家電・商業・産業用では洗濯機やエアコンをはじめとする家電製品向けのモータや、エレベータ用モータなどの商業用モータ、そして船舶用モータなどの産業用モータを取り扱っています。
機器装置	<ul style="list-style-type: none"> 液晶ガラス基板搬送用ロボット、現金自動預け払い機(ATM)などに使用されるカードリーダ、半導体パッケージやタッチパネル用の検査装置、各種プレス機器など各用途で高いシェアを誇っています。
電子・光学部品	<ul style="list-style-type: none"> 産業用電子機器に搭載されるスイッチ、トリマ、センサなどの電子部品と、デジタルカメラおよびスマホ・携帯電話に搭載されるカメラ用シャッター、手振れ補正装置などの光学部品が主力製品です。

主な連結財務指標

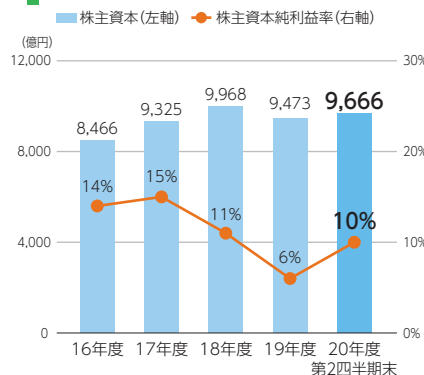
売上高と売上高総利益率



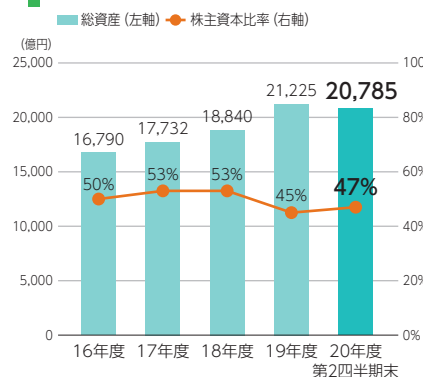
営業利益と営業利益率



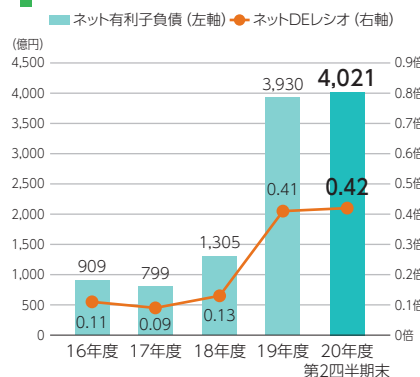
株主資本と株主資本純利益率(ROE)



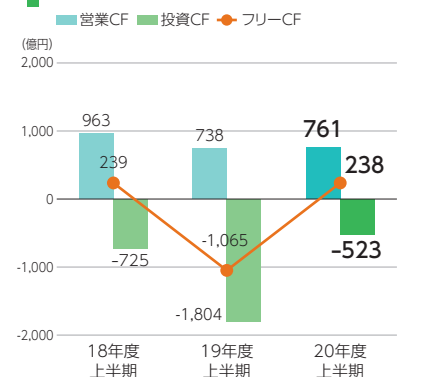
総資産と株主資本比率



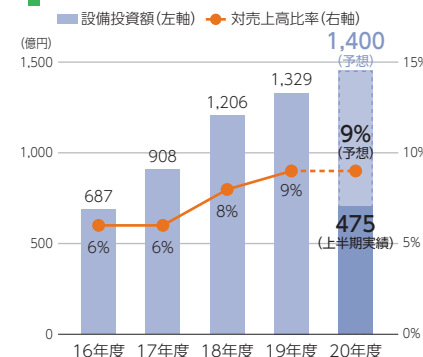
ネット有利子負債とネットDEレシオ



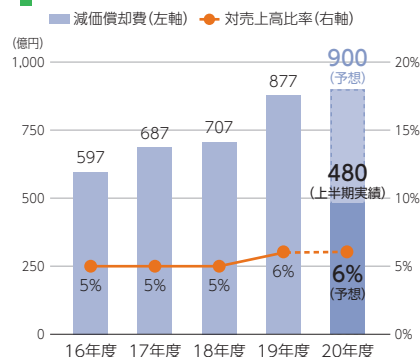
フリー・キャッシュ・フロー



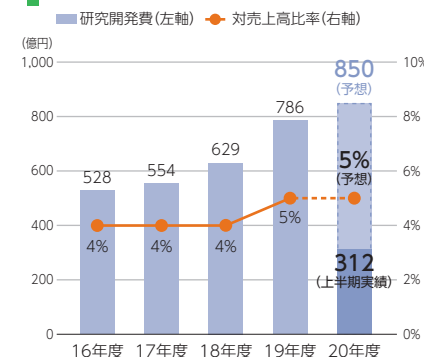
設備投資額



減価償却費



研究開発費



株式・社債情報 2020年9月30日現在

株式の状況

発行済株式総数 596,284,468株 第2四半期末株主数 60,568名

大株主の状況

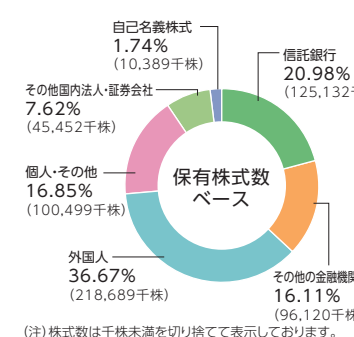
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
永守 重信	49,473	8.29%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	39,268	6.58%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	26,060	4.37%
株式会社京都銀行(常任代理人 株式会社日本カストディ銀行)	24,798	4.15%
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT (常任代理人 香港上海銀行東京支店)	20,465	3.43%
エスエヌ興産合同会社	20,245	3.39%
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140042 (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	16,437	2.75%
株式会社三菱UFJ銀行	14,851	2.49%
日本生命保険相互会社 (常任代理人 日本マスタートラスト信託銀行株式会社)	13,159	2.20%
明治安田生命保険相互会社(常任代理人 株式会社日本カストディ銀行)	12,804	2.14%

(注) 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。

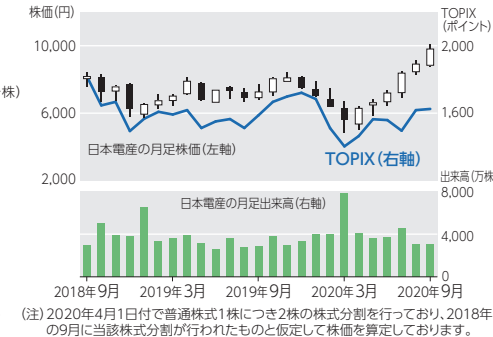
社債の状況

銘柄	発行日	額面総額	利率	未償還残高	償還期限
第3回無担保社債	2012年11月13日	200億円	年0.956%	200億円	2022年 9月20日
第7回無担保社債	2017年 8月30日	650億円	年0.114%	650億円	2022年 8月30日
ユーロ建無担保普通社債	2018年 9月27日	3億ユーロ	年0.487%	3億ユーロ	2021年 9月27日
第8回無担保社債	2019年 7月19日	1,000億円	年0.100%	1,000億円	2024年 7月19日
第9回無担保社債(グリーンボンド)	2019年11月28日	500億円	年0.020%	500億円	2022年11月28日
第10回無担保社債(グリーンボンド)	2019年11月28日	300億円	年0.090%	300億円	2024年11月28日
第11回無担保社債(グリーンボンド)	2019年11月28日	200億円	年0.150%	200億円	2026年11月27日
第12回無担保社債	2020年 6月10日	500億円	年0.030%	500億円	2023年 6月 9日

株式保有者別分布状況



株価・出来高の推移



会社概要 2020年9月30日現在

商号 日本電産株式会社
 本社 京都市南区久世殿城町338
 設立 1973年7月23日
 上場証券取引所 東京
 証券コード 6594
 資本金 877億84百万円
 従業員数 連結 114,950名
 U R L https://www.nidec.com/jp/

役員 2020年11月1日現在

代表取締役会長 永守 重信
 代表取締役社長執行役員 関 潤
 取締役(監査等委員) 村上 和也
 取締役(監査等委員) 落合 裕之
 社外取締役 佐藤 禎一
 社外取締役 清水 治
 社外取締役(監査等委員) 中根 猛
 社外取締役(監査等委員) 山田 文
 社外取締役(監査等委員) 酒井 貴子
 副会長執行役員 小部 博志
 副社長執行役員 吉本 浩之
 副社長執行役員 片山 幹雄
 専務執行役員 宮部 俊彦
 専務執行役員 佐藤 明
 専務執行役員 小関 敏彦
 常務執行役員 丹保 邦康
 常務執行役員 早船 一弥
 常務執行役員 牛尾 文昭
 執行役員 北尾 宜久
 執行役員 荒木 隆光
 執行役員 甲斐 照幸
 執行役員 山口 哲男
 執行役員 西村 秀樹
 執行役員 安永 耕一郎
 執行役員 中山 純一郎
 執行役員 田中 啓太郎
 執行役員 伊藤 健二
 執行役員 大川内 裕仁
 執行役員 片岡 央
 執行役員 岡島 万樹
 執行役員 宮本 栄治
 執行役員 辻 真悟
 執行役員 高橋 亨
 執行役員 平田 智子
 執行役員 村越 慶太郎
 執行役員 櫻井 隆幸
 執行役員 泉田 金太郎
 執行役員 横田 秀俊